

こうじかび病発病抑制剤の検索

福島県蚕業試験場養蚕部・平成10年度福島県蚕業試験場年報

1 部門名 蚕糸一病虫害一病虫害防除

分類コード 09-03-23000000

2 要旨

近年、製造中止となる養蚕用薬剤が増えており糸状菌病を対象とした蚕体・蚕座消毒剤ではキヌボン、キヌミンが製造中止となり、これに替わる薬剤が求められている。そこで2、3の殺菌剤等についてこうじかび病発病抑制効果について検討した。

ヨードホルム製剤(有効ヨウ素2.6%)、塩化ベンザルコニウム液(塩化ベンザルコニウム10%w/v)、市販木酢液Aおよび桑条木酢液(当场において作製)を供試した。これらの薬剤等についてこうじかび病発病抑制について調査した結果、ヨードホルム製剤100倍液、塩化ベンザルコニウム10倍液、市販木酢液Aと桑条木酢液原液を供試した区において対照薬剤とした新カビノランと同程度あるいはそれ以上の発病抑制効果が認められた。また、これらの殺菌剤等についてその散布による蚕の計量形質に与える影響について検討した結果、塩化ベンザルコニウム液10倍液散布区は化蛹歩合が低い等の悪影響が認められたが、その他の区については対照区との差は認められなかった。

以上のことから、ヨードホルム製剤100倍液および木酢液の原液散布は、こうじかび病の防除に有効であると考えられた。

3 主な参考文献・資料

東北農業研究, 50, 245-246(1998)

日蚕雑, 67, 143-145(1998)